

ホワイトペーパー

アクセスコントロール用マルチ サイトシステム

AXIS Camera Station Secure Entry

6月 2021

目次

1	はじめに	3
2	マルチサイトシステムを使用する理由は？	3
3	マルチサイトシステムとは？	3
4	アクセスコントロール用マルチサイトシステム	3
5	Axisが今日提供するものは？	4

1 はじめに

このホワイトペーパーでは、マルチサイトシステムの概要、マルチサイトシステムが有益である理由、AxisがAXIS Camera Station Secure Entryを使用して、ビデオを中心としたアクセスコントロール向けのマルチサイトシステムを提供できる範囲について、説明します。

2 マルチサイトシステムを使用する理由は？

ますます多くの組織が、マルチサイトネットワーク監視システムの集中管理から恩恵を受けています。マルチサイト監視システムは、効率性を高めるだけでなく、同時にコストも節約します。

今日、ネットワーク監視システムは、ますます一般的になるとともに規模が拡大し、多くの場合、より複雑になっています。たとえば、平均的な規模の小売店舗のマネージャーはシステムの管理を他の人に喜んで委ねるでしょう。そして、これはまさにマルチサイト監視システムの重要な点です。

中央組織内でのユーザーの役割に応じて、マルチサイト監視システムの利点は異なります。事業運営のための情報技術 (IT) と産業用コントロールシステムのための運用技術 (OT) の管理は、複数のサイトにわたってより効果的になります。利点には、セキュリティ監視、デバイス管理、インベントリ、アクセスコントロールの改善などがあります。

3 マルチサイトシステムとは？

ネットワークベースのマルチサイト監視システムには、さまざまな規模があります。数か所のサイトに展開された小規模でベーシックなシステムがある一方、IPビデオ監視、アクセスコントロール、メッセージ用スピーカーを含む、複数の国にまたがる数千もの拠点に展開された、大規模で高度な、いわゆる連合システムもあります。

ただし、これらのシステムはすべて、共通する1つの重要な特性を持っています。監視、応答、レポート、アラーム管理、ユーザー管理が、すべて一元的に行われるということです。

Axisは、多くの主要なセキュリティ管理ソフトウェアサプライヤーと提携し、高度な連合システムを提供しています。しかし、マルチサイトIP監視やアクセスコントロールシステムを展開したいが、連合監視システムのような複雑な機能は必要ないという場合もあるでしょう。こういった場合は、単一のサプライヤーからシステム全体を入手できる、Axisのエンドツーエンドソリューション (E2E) が最適です。

4 アクセスコントロール用マルチサイトシステム

マルチサイトアクセスコントロールシステムは、卓越した拡張性を提供します。ニーズの変化に応じて、簡単にアクセス制御されたドアをローカルに追加したり、新しいサイトを追加したりすることができます。また、ローカルシステムは独立して動作し、ローカルサイトと中央拠点との間でソフトウェアを同期して更新する必要はありません。

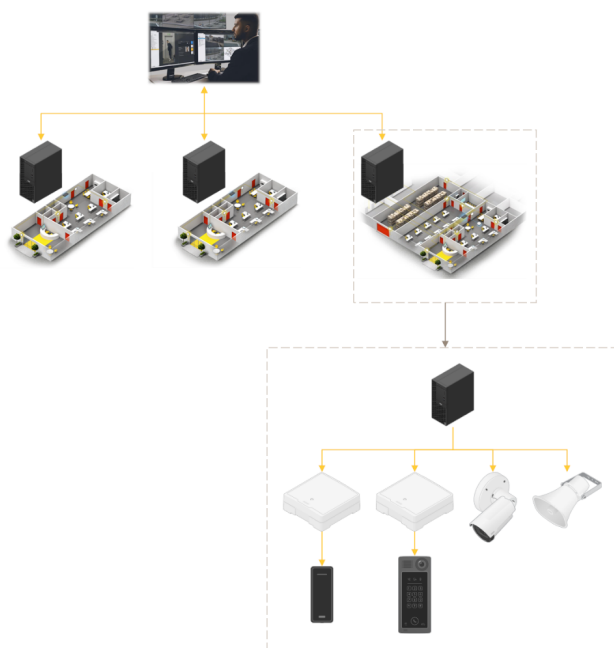
マルチサイトアクセスコントロールシステムは、一元化されたシステム監視、アラームレポート、ビデオ相互検証によるドアアクセスのアシスト、カード所有者管理も提供します。これらの操作はすべて、1つの中央インターフェースから、すべての独立したリモートシステムにわたり実行することができます。

役割とユースケースに応じて、マルチサイトアクセスコントロールは通常、リモートで、または包括的に管理されます。

- **リモート管理。** オペレーターは、1つのクライアントを介してすべてのリモートサイトにアクセスできますが、サイトごとに個別のインターフェースを使用します。これにより、アクセスコントロールシステムのステータス監視、ビデオ相互検証によるドアアクセスのアシスト、セキュリティイベントとアラームの調査、新しいカード所有者の追加、アクセスコントロールシステム/デバイスの設定が可能になります。ただし、異なるサイト間で情報を共有したり、異なるサイトに同じルールや設定を適用したりするには、インターフェースを切り替える必要があります。リモート管理は、ほとんどのユースケースにおいて、複雑な機能やシステムを必要としないマルチサイトアクセスコントロールの基本的なニーズを満たします。
- **包括管理。** オペレーターは、1つの中央インターフェースから、アクセスコントロールを包括的に表示し管理できます。これにより、異なるサイトにあるアクセスコントロールシステムのステータスの同時監視、ドアアクセスのアシスト、1つのビューに集約されたすべてのイベント/アラームによるインシデント調査、カード所有者の包括管理、異なるアクセスルールを持つ複数のサイトへのカード所持者の割り当てが可能になります。これはすべて、1つのインターフェースから1回のクリックで実行でき、異なるインターフェースやクライアントへの切り替えは必要ありません。

5 Axisが今日提供するものは？

柔軟性に優れた堅牢なマルチサイトフレームワークとAXIS Camera StationのAXIS Secure Remote Accessにより、AXIS Camera Station Secure Entryのアクセスコントロール機能は、最初から (AXIS Camera Station バージョン5.36以降) 高水準のマルチサイト機能を提供することができます。



AXIS Camera Station Secure Entryマルチサイトシステムの概要。

表 5.1 AXIS Camera Station Secure Entryバージョン5.37のマルチサイト機能の概要。

AXIS Camera Station Secure Entryマルチサイト機能	リモート管理 (1つのクライアントから)	グローバル管理 (1つのインターフェースから)
モニタリング	はい	はい
アシスト	はい	はい
調査	はい	はい
アクセス管理	はい	いいえ*
システムの設定	はい	N/A

*今後、カード所持者グローバル管理機能が追加される予定です。

Axis Communicationsについて

Axisはセキュリティとビジネスパフォーマンスを向上させるソリューションを生み出すことで、よりスマートで安全な世界の実現を目指しています。ネットワークテクノロジー企業として、また業界のリーダーとして、Axisはビデオ監視、アクセスコントロール、インターコム、音声システムなどのソリューションを提供しています。これらのソリューションはインテリジェントな分析アプリケーションによって強化され、高品質のトレーニングに支えられています。

Axisは50ヶ国以上に約4,000人の熱意にあふれた従業員を擁し、世界中のテクノロジーおよびシステムインテグレーションパートナーと連携することで、カスタマーソリューションをお届けしています。Axisは1984年に設立され、本社はスウェーデンのルンドにあります。